



にゅーすれたーふじやま・長泉 おやじバンドフェス



2016. 12

パナソニックエイジフリーショップ

12月3日(土)第7回おやじバンドフェスが、新装なった三日市浅間神社(富知六所浅間神社)で開催されました。三日市マルシェ(1200年以上の歴史ある富知六所浅間神社の神殿が250年ぶりに建て替えられた奉祝行事を三日市浅間神社で行う)では6月4日おやじバンドから1バンドのみ参加させていただきました。常設舞台も出来て、今後のおやじバンド開催が楽しみになりました。歴史ある三日市のお浅間さんでこのような奉祝行事が行われることは素晴らしい企画だったと思います。今回の開催にあたり、ご共催をいただきました、三日市マルシェさんには心より感謝申し上げます。出演、出店していただいたバンドや飲食店の皆さん、ご協力ありがとうございました。三日市浅間神社は由緒正しく格式の高い神社です。エイジフリーショップふじやまは同じ地にあるご縁で、同神社がこれまで以上に地域内外の多くの方に愛され親しまれるよう、応援していこうと考えています。投票の結果、70票で「Moon Dogs」が1位になりました。

11月4日には孫の「巴菜」の3歳をお祝いし、御祈祷していただきました。ありがとうございました。



「あがり症克服講座」を受講しました。講師は元SBSアナウンサー加藤啓子さんです。彼女は「一日、ひとほめ運動」を実行されているそうです。褒められて嬉しくない人はたぶんいないと思います。これが人間関係の第一歩ではないかとおっしゃっていました。受講者に「あなたはどんな時にあがりますか？」の質問に、ある60代の男性は町内会の会合や結婚式の祝辞など手や声が震えて困るとおっしゃっていました。加藤先生は結婚式のスピーチは無理して暗記することはなく、書いたものを読んでも、全く問題はない。逆に小さいメモをチラチラ見るようなことはしないで、堂々とかっこよく、見ている姿が絵になるようにしたらどうかとアドバイスをしてくれました。肩書とか名前を間違えるのはもっと失礼なことなので、祝辞を述べる前に一言「書いてきたものを読ませさせていただきます」と申し添えることが望ましい。また、50代後半の男性からは「会社の会議でここ一番というときに上手く話すことができなく悩んでいる」については職場では会議にはテーマがあるのでしっかり自分の意見をまとめておく。そして自分の立場だったらもっと上手くやらなきゃとか他人からの評価を気にすることは止めた方が良い。そうすればもっとうまくいくような気がする。私(啓視)は「準備がないときの締め挨拶や急にふられた時、また環境が全く違う人たちの前で挨拶してくださいと言われたときが一番つらい」と訴えると共通して言えることかも知れませんが、普段から本や新聞など読んだり(読解力の訓練)TVやラジオの情報を多く持っていることも自信をつける手段。「結びの言葉」と「ネタ」を用意しておけば何とかなるとも教えてくださいました。腹式呼吸でゆっくり話すことも大切でリラックスできるそうです。やればできるというセルフコントロールも必要だともおっしゃいました。この講座を受講して、これからは、ちょっと大変ですが、どんな挨拶でもこなせるよう読解力を向上させるための訓練を意識し、行動してみようと思いました。

渡邊啓視